

## E. coli K-12由来のGlcNAc1-リン酸ウリジル転移酵素、組換え型

Cat. No. NATE-1482

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** N-アセチルグルコサミン-1-リン酸ウリジル転移酵素 (GlmU) は、原核生物に特有の二機能酵素であり、糖ヌクレオチジル転移酵素 (SNT) のファミリーに属します。この酵素は GlcNAc-1-PとUTPを結合し、ウリジル転移反応を触媒して、細胞壁合成の重要な前駆体であるUDP-GlcNAcを合成します。

**別名** N-アセチルグルコサミン-1-リン酸ウリジル転移酵素; GlmU; EC 2.3.1.157

### 製品情報

<b>種</b>	E. coli K-12
<b>由来</b>	E. coli
<b>EC番号</b>	EC 2.3.1.157
<b>分子量</b>	25 kDa
<b>純度</b>	SDS-PAGEによる最小95%
<b>単位定義</b>	1単位は、37 °CでGlcNAc-1-PとUTPから1μmolのUDP-GlcNAcを生成するのに必要な酵素の量として定義されます。